

人権週間

12月4日から10日までは人権週間です。市では期間中、街頭での啓発活動を行い、人権の大切さを訴えます。

●人権問題で困ったら、
法務局や人権擁護委員へ相談を

◆人権相談所
法務局では、土・日・祝日を除く毎日午前9時から午後4時まで、夫婦、親子、扶養、不動産、金銭、差別、いじめ、体罰などの相談を受けています。

◆無料法律相談

弁護士が、第1・3月曜日の午前9時30分から午後3時30分まで(第3月曜日は正午まで)、相談を受けます。事前予約が必要です。

●予約先・相談場所・問い合わせ
岡山地方法務局倉敷支局(☎086-1260、☎086-9680、倉敷市幸町3番46号)

●市内の人権擁護委員

住所	氏名
井手	池上皓二
井尻野	河本明子
三輪	京野貞行
金井戸	國府泰弘
西阿曾	林佐和子
横谷	平田都
久代	山本知子
山田	西川光典
日羽	安田泰二
地頭片山	風早毅
宿	渡邊芙美子
清音上中島	服部亮一
清音三因	海老原生規哉

●子どもと女性の人権ホットライン

子どもの人権 110番
☎0570-070-110
女性の人権ホットライン
☎0570-070-810

●えせ同和行為を排除しましょう

同和問題を口実にして、不当な利益や義務のないことを要求する「えせ同和行為」に対しては、き然とした対応で臨んでください。「買わないと差別だ」と言い、高額図書を購入させようとする要求に対してはきっぱりと断りましょう。

相談窓口 下の表のとおり

●えせ同和行為の相談先

相談機関	電話番号
岡山地方法務局 人権擁護課	086-224-5761
岡山県警察本部 暴力団対策課	086-234-0110
岡山弁護士会民事介入 暴力被害者救済センター	086-223-4401
岡山県人権施策推進室	086-226-7406
岡山市人権推進室	086-803-1070

問い合わせ 人権啓発室 (☎086-8253)

12月4日から10日までは人権週間です

思いやりの心・かけがえのない命を大切に

意見募集

「男女共同参画プラン」、「国民保護計画」への意見を募集

ホームページ、市役所、各支所、各出張所、各出張所、各公民館で公表します。男女共同参画プランと国民保護計画に対する意見や提案をお寄せください。

「総社市男女共同参画プラン」と「総社市国民保護計画」の案がまとまりました。より良い計画にするため、市民の皆さんから意見や提案を広く募集(パブリックコメント)します。

「総社市男女共同参画プラン」は、平成19年度からの5年間の計画で、男女共同参画社会の実現のための今後の指針となるものです。「総社市国民保護計画」は、国民保護法やそのほかの関連する法律に基づいて作成するもので、大規模なテロや有事(武力攻撃事態)が発生した万一の場合に、国民の生命や身体、財産を保護し、国民生活や国民経済に及ぼす影響が最小となるよう、市の役割を定めるものです。

閲覧や募集期間、意見の提出方法は共通で、次のとおりです。意見は受け付けません

意見の提出先・問い合わせ
「男女共同参画プラン」企画課企画調整係(☎086-8213、Eメール kikaku@city.okayama.jp)。「国民保護計画」総務課行政係(☎086-218、Eメール soumu@city.okayama.jp)。
FAXと住所はいずれも、〒719-1192 中央一丁目1番1号

市政功労者

守谷 屹さん
赤浜 78歳



地域農業の向上に
多大な貢献

岡山西農業協同組合代表理事組合長など要職を歴任。農業振興の推進と業務の効率化に長年にわたり尽力され、地域農業の向上に多大の貢献をされた。

市政功労者

葛原 淳司さん
西郡 84歳



文化の振興に
尽力

平成10年から8年間、市文化協会会長として活躍。市民生活のなかに芽生える幅広い文化活動を振興し、個性豊かな吉備文化の展開を図るなど文化の振興に多大の貢献をされた。

教育委員会表彰

神在つ子
すこやか育成会



青少年の
健全育成に貢献

平成10年5月の結成以来、子どもたちの登下校時の安全確保や、地域の行事や学校との連携事業に参加するなど、多年にわたり地域の青少年の健全育成に貢献されている。

表彰

守谷さん、森下さん、葛原さん、林さん、神在つ子すこやか育成会を表彰

市では、産業や社会、文化の面で、教育委員会では教育の分野で功績のあった人を表彰しました。

文化の日の11月3日、守谷屹さん(赤浜)、森下和郎さん(駅前一丁目)、葛原淳司さん(西郡)の3人が、市政功労者として表彰を受けられました。

また、岡山県教育の日である11月1日には、林薫さん(清音三因)と、神在つ子すこやか育成会が教育委員会表彰を受けられました。

市政功労者

森下 和郎さん
駅前二丁目 74歳



救急医療の推進に
多大な貢献

地域医療の確保をはじめ、休日・救急医療の確保、本市の消防救急医療体制の構築に尽力されるなど、長年にわたり救急医療の推進、保健福祉の向上に多大の貢献をされた。

教育委員会表彰

林 薫さん
清音三因 74歳



文化の発展に
貢献

昭和59年から市文化協会理事として活躍。清音文化連盟発足以来、茶道・華道の部長を務め、平成11年からは、同連盟の会長として、清音地区の文化の発展に貢献されている。